

生徒会執行部

「生徒会長になって」

2年 大久保 春空(鈴鹿市立神戸中学校)

津高校では「自主・自律」の精神のもとに有志の生徒が中心となり生徒会活動を行っています。活動内容は主に体育祭や文化祭、レク大などの行事の企画・運営です。会長はその行事で挨拶をしたり、対面式の準備などをします。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で上記の行事が縮小・中止され、思うように活動できない日々が続いていますが、誰もが楽しめる学校生活を送れるよう生徒会全体で学校行事を盛り上げています。そして、ここでは生徒会は実際どうやって運営されているのかについて説明したいと思います。

「レク大担当の活動」

勉強に追われ楽しいことに飢えている津高生が最も楽しみにしている行事の1つがレクリエーション大会、通称「レク大(れくたい)」です。レク大は春と夏に3日間ずつ行われます。この3日間は授業がないので、生徒全員が本気でこのレク大に臨みます。行われる種目はスポーツ系(バスケ、サッカーなど)と、テーブルゲーム系(オセロ、大富豪など)があります。さらに見どころは、本気の戦いにふさわしい、クラスメイトの本気の応援です。サッカーでシュートが決まったら「キャー」、オセロで角を取ったら「キャー」という具合です。最後にレク大担当の仕事についてですが、主な仕事は選手登録、会場のセッティング、審判などです。当日は動き回ったりして忙しいですが、自分の競技の時は抜けても大丈夫です。生徒の期待が高ただけあってやりがいのある楽しい仕事です。



レク大 サッカー

「文化祭担当の活動」

文化祭は2日間行われる津高の一大行事です。今年度は中止となりましたが、本来初日は三重県総合文化センターで行われ(非公開)、2日目は本校で行われます(公開)。私たち生徒会の文化祭担当はその企画・運営を担当します。1日目の非公開の部は文化系クラブが発表し、また、津高独自の出し物である教員劇や有志発表もあり大いに盛り上がります。2日目の一般公開の部も、クラスのみならず一致団結して模擬店を開いたり、1日目で発表していない文化系クラブも発表したりし、老若男女を問わず沢山の人が訪れます。私たち生徒会は、より多くの人に楽しんでもらえるように各クラスのチェックやパンフレットの作製・配布等を行い、企画を支える重要な役割を担います。生徒会は文化祭の1日目、2日目ともに大変な仕事ばかりですが、成し遂げた後には大きな達成感があり、やりがいもあります。



文化祭 軽音楽部発表



文化祭 準備の様子



文化祭 クラスの出し物

「体育祭担当の活動」

前期半年間の津高生活を締めくくるのは、終業式でも授業でもなく、なんと体育祭。津高の学校行事では唯一の、3学年縦割り活動となっています。学年の垣根を越え、津高生全員で大いに盛り上がり、各々の高校人生に彩りを添える、まさに「青春の1ページ」です。競技の内訳は、リレーや綱引きなど定番のものから、しっぽ取りやキャッチングホイールなどユニークなものまで様々です。生徒会体育祭担当は、全員で協力しながら本番に向けて準備を進めます。直前期や当日は本当に忙しく大変ですが、全行程が終了すると達成感や充実感でいっぱいになります。